

環境負荷の小さい製法でより鮮明で個性的な意匠をもたらす

2021年10月26日
 ビックケミー・ジャパン株式会社
 木村克彦、吉野裕介、若原章博

はじめに

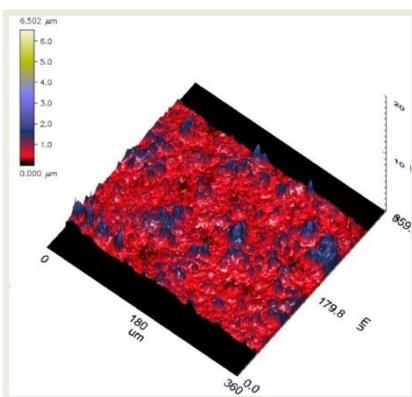
規格・均質性が必要な工業材料としてのコーティング、一方、個性を引き立てる化粧品。それぞれ目的も用途も異なりますが、意匠性という視点で見ると、材料の特性は共通の言語で表現できます。ここでは ALTANA（アルタナ）の持つグリーンな製法によるユニークな意匠材料を紹介します。

グリーンなバイオ意匠材料：CERAFLOUR® 1000 シリーズ

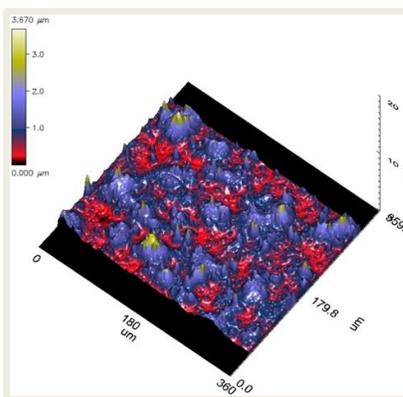
SDGs の具体的な議論の広がりには、本当に好ましいものと考えています。BYK（ビック）でも SDGs 実現の視点から、積極的に意匠材料を開発してきています。その一つがバイオテクノロジーを用いた CERAFLOUR® 1000 シリーズです。艶消し・ソフトな印象・触った感じの心地よさをコーティング膜にもたらす粒子です。従来の樹脂ビーズやオレフィン系のワックスが、石油を出発原料にしていたのに対して、再生産可能原料 98%以上、また生分解性 100%という、環境負荷の極めて少ない意匠材料です。印刷や塗装など、廃棄時の生態系への影響を考慮した配合に最適です。

CERAFLOUR® 1000 シリーズは粒子径の違いにより三つの製品があります。もっとも細かい [1001](#) は粒子径 d50 が 3µm でよりなめらかな膜に、 中程度の大きさの [1000](#) は粒子径 d50 が 5µm でソフトなつやけし膜に、最も大きな [1002](#) は粒子径 d50 が 6µm でストラクチャー（模様）を持つ膜が添加により得られます。膜を手で触れると、シリカのざらっとして冷たい感じとは対極の、温かみのある心地よい感触です。また粘着性もありません。

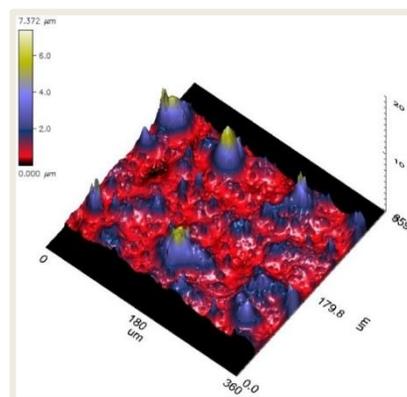
（下の表面の3次元表示は、水性アクリル樹脂系に 2%それぞれ添加）



左から CERAFLOUR® 1001



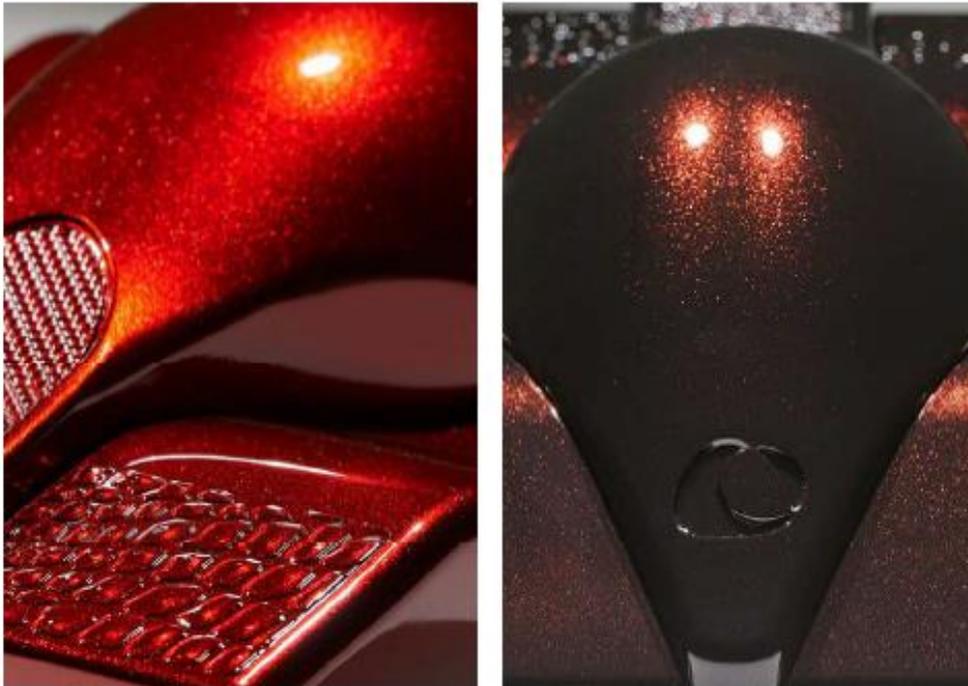
CERAFLOUR® 1000



CERAFLOUR® 1002

三次元の輝きが魅力のエフェクトピグメント : LUXAN C842 Spotlight Red

ガラスフレークでスタイリッシュなスパークル感を持つのが **LUXAN C842 Spotlight Red** です。自動車塗装に三次元の輝きをもたらす魅力的な意匠性が特徴です。水性・溶剤系・UV系とどのようなコーティング材質にも適用できるなど使い勝手が良いので、技術者の設計の自由度が広がります。



[LUXAN C842 Spotlight Red: YouTube](#)

↑ [ECKART YouTube](#) でご確認ください！

技術的な特性面を紹介します。酸・アルカリや紫外線に対しても安定で、また塗料化の際の攪拌機のせん断力に対しても高い機械的安定性を示します。自動運転などセンサー関連の特性でも EMI、RADER への影響がないのも大きな特徴点です。

LUXAN C842 Spotlight Red に関する問い合わせ先：

エカルト事業部

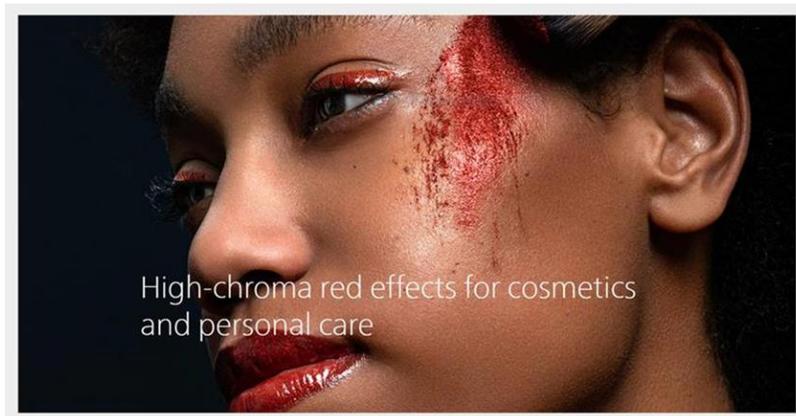
木村 克彦

Tel: 090-5319-0661

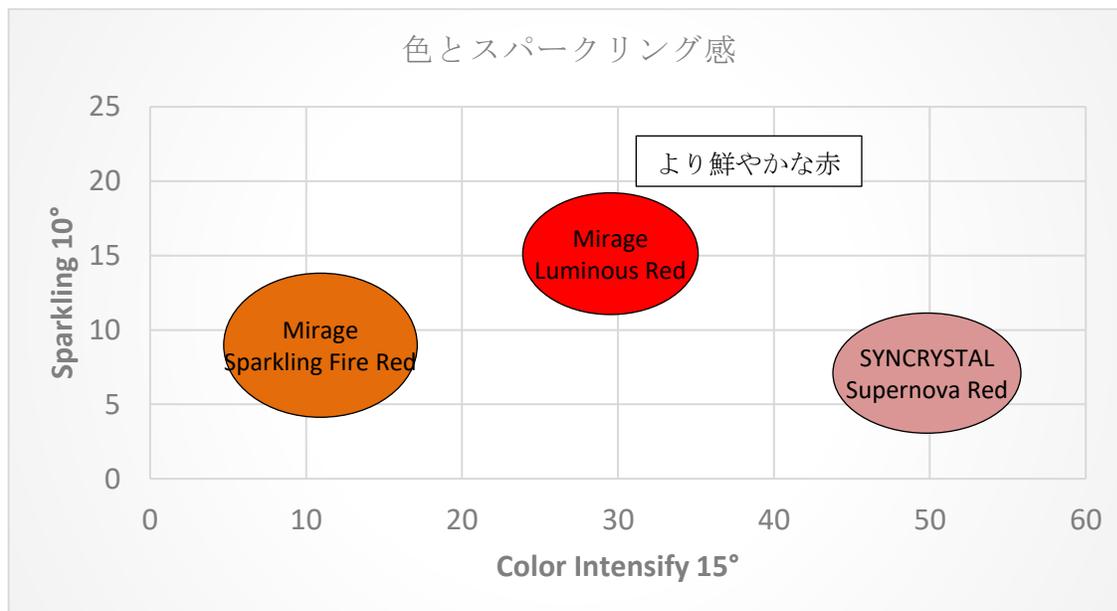
katsuhiko.kimura@altana.com

ふり注ぐ光の帯、高彩度レッドガラスパール : **Mirage Bright Luminous Red**

化粧品用ガラスパールで視線を強く引き付ける高彩度、高純度の赤が **Mirage Bright Luminous Red** です。粒度分布がシャープであり、非常にスムーズな肌触りを持つパール顔料です。リップグロス・アイシャドウ・ネイルまで幅広く用いることができます。カルミンやマイクロプラスチックとは無縁の材料ですので、水質汚濁・海洋汚染、魚類・鳥類への影響を低く抑えることにつながります。



色の特徴を BYK Gardner の測定機器で示してみましょ。見る角度で変わる色や光輝感を測定できる BYK Mac を用い、横軸に色 Color Intensity、縦軸に光輝感 Sparkling をとっています。



Mirage Bright Luminous Red に関する問い合わせ先 :

エカルト事業部

吉野 裕介

Tel: 03-6457-5529

yusuke.yoshino@altana.com

おわりに

コロナウイルスのパンデミックで人と人とのかかわり方が、物理的にも精神的にも大きなテーマとなっています。デザインは人とモノの個性を表現するものとして、いっそうこのかかわりに重要な役割を果たすものと思われます。ここに紹介した材料による意匠が、どんな個性を新たな印象として人に与え、コミュニケーションに役立つか楽しみです。

©BYK ホームページからお問合せ、ご相談をしていただけます。[お問合わせ](#)



ビックケミー・ジャパン株式会社 www.byk.com/jp

東京 03-6457-5501 (代) 大阪 06-4797-1470 (代) テクニカルセンター 06-6415-2660